

松くい虫被害防止のための樹種転換等促進について

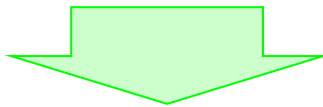
【事業概要】

伊那市内において松くい虫の被害が拡大しています。松くい虫被害木を放置すると、倒木が発生して危険であり、松くい虫被害（マツノザイセンチュウ）の増殖につながります。このため、被害木の処理を随時行っていますが、処理が被害の発生に追いつかない状況で、被害木が増え続けています。

このため、被害木とともに健全なアカマツ林を樹種転換することにより、被害の拡大を防止することができます。

【事業の対象】

- ・ 被害が発生したアカマツ及びその周辺の健全なアカマツの天然林です。
- ・ 対象となる森林の70%以上を伐採します。
- ・ アカマツ以外の針葉樹、広葉樹は伐採せずに残します。



【事業の要件】

- ・ ある程度の集約化計画が必要（事業者が作成）



【事業の実施】

- ・ 所有者の承諾（事業者が伺います）
- ・ 事業の実施
天然アカマツ林の伐採、搬出、地拵、植栽
伐採木については全量搬出する（売却可能）
- ・ 伐採後の植栽について別途補助事業にて対応可能

県からの補助金 事業費の70%
（市からの補助金 20%）

ご不明な点、ご相談は下記担当まで

伊那市役所農林部耕地林務課林務係
電話 0265-78-4111（内線：2416、2417）
FAX 0265-72-4142
Mail ktr@inacity.jp